

法人（事業所）理念		「安心創造」							
支援方針		・さまざまな場面や遊びを通して人との関係作りを大切にしています。 ・児童が人との関わりから安心を感じて、自分の気持ちを表現したり、相手の気持ちを考えることを大切に日々の支援、やりとりをしています。							
営業時間		平日 土曜	11 8	時 00 30	分から 20 17	時 00 30	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	本人や家族との相談から健康維持・改善を図りながら生活リズムを整えています。食事、排泄など他機関との情報共有や相談から支援に取り入れています。日々の生活場面での細やかな声かけや手本を提示して、児童が少しずつ生活を身に付けられるように支援しています。（食事中のマナーやトイレトレーニング、荷物の整理整頓など）							
	運動・感覚	個別の活動（散歩やダンス）を通して体を十分に動かす機会を作っています。また、集団遊びでは全身運動や指先を使うような遊びを立案し、遊びを通して楽しみながら機能維持や向上を目指しています。スポーツの日などにちなんで季節行事も実施しています。							
	認知・行動	はじまりの会で一日の流れや集団遊び（設定保育）の場面でのルール説明など、言葉やイラスト、写真などを用いて見通しをもって支援をしています。時には”予定通りではない”という場面もありますが、その時に支援者とのやりとりから気持ちに折り合いをつけて、一緒に次に進んでいけるような支援をしています。							
	言語 コミュニケーション	「ありがとう」「ごめんなさい」などの挨拶を大切にしています。やりとりの際には、支援者が児童の気持ちに寄り添うことや代弁、くみ取ることで児童自身が安心を感じ、感情を表現できるようになるとともにコミュニケーションの方法を知ることが支援しています。言葉だけではなく、身振り手振りなど人に伝わりやすい方法を一緒に考えています。集団遊びでも言葉（伝える・読み書きなど）に重きを置いた遊びも立案しています。							
	人間関係 社会性	支援者との関係を十分に深めながら、児童に信頼や関係の大切さを伝えています。また、トラブルや児童の課題に応じて、支援者が間に入り、相手の思いや出来事を一緒に考えながら気付きや経験を重ねることで児童自身が人間関係を作っていけるように支援しています。							
家族支援		保護者の皆様が安心して相談できる関係作りを大切に、養育相談やお子様との関わり方、家族の交流する機会の提供などを行っています。				移行支援		児童発達支援センターや卒業後の進路先、就職先との連携をすることで児童の情報共有をしています。加えて、学校への定期的な訪問から連絡や相談をおこなっています。	
地域支援・地域連携		学校や各自治体子育て支援室、病院、他事業所などとの情報共有と連携をしています。				職員の質の向上		個別のケースに関して、職員一人一人が積極的に、かつ責任を持った支援ができるよう、会議や話し合い、ケース検討などの時間をしっかり確保し、資質向上につなげています。	
主な行事等		夏祭り、スポーツ大会、クリスマス、節分、卒業生を送る会などの行事の他、各月にイベントやおでかけをしています。コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、以前のよう							